

# 「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明
戦略1	将来の夢や目標を持っている こどもの割合	79.1%	↗	【アンケート】「あなたは、将来の夢や目標のため、今努力していますか？」という問いに、「努力している」、「夢や目標はあるが特に努力していない」と回答した市民の割合
	安心して子育てができるまちだと思 う保護者の割合	82.6%	↗	【アンケート】「小牧市は安心して子育てができるまちだと思いますか？」という問いに、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した18歳以下の同居家族がいる市民の割合
	重点事業1-1 コマキッズドリームプロジェクトに参加した こどもの数	6,922人	10,000人	ブランドアクションプランで位置づける事業に参加したこどもの数
	重点事業1-2 子育て世代包括支援センターや 各児童館での相談件数	6,320件	7,000件	子育て世代包括支援センター、市内児童館で受けた相談件数の合計
	重点事業1-3 タブレットPCを活用した授業はわかりやす いと感じている児童生徒の割合	96.9%	100%	【アンケート】4か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診において、「相談相手がいる」と回答した保護者の割合
重点事業1-3	タブレットPCを活用した授業はわかりやす いと感じている児童生徒の割合	—	85.0%	【アンケート】「コンピュータやタブレットPCを使った授業は、わかりやすいですか？」という問いに、「はい」と回答した児童生徒の割合
戦略2	生きがいを持って暮らしている65歳以上 の市民の割合	82.9% (平成29年度)	↗	【アンケート】「あなたは、生きがいをもって生活していますか？」という問いに、「はい」と回答した65歳以上の市民の割合
	地域に貢献する活動をしている 市民の割合	22.7% (令和元年度)	↗	【アンケート】「あなたは、地域に貢献する活動をしていますか？」という問いに、「はい」と回答した市民の割合
	重点事業2-2 週1回以上適度な運動をしている 成人市民の割合	46.1%	65.0%	【アンケート】「あなたは、週に1回以上スポーツ(ウォーキングや体操などの運動)をしていますか？」という問いに、「はい」と回答した市民の割合
	フレイル予防事業への参加者数	1,500人	3,700人	フレイル予防につながる住民主体の通いの場の参加者実人数
	日頃から口腔ケアをしている市民の割合	62.6% (令和元年度)	65.0%	【アンケート】「あなたは、日頃から口腔ケアをしていますか？」という問いに、「はい」と回答した市民の割合
	重点事業2-3 生涯学習に関する講座の受講者数	7,970人 (令和元年度)	10,000人	生涯学習に関する講座の受講者数
	こまき市民交流テラスが関わった活動へ の参加者数	—	—	こまき市民交流テラスが取り組む事業の参加者数
	重点事業2-4 地域協議会が設立された数	8組織	16組織	概ね小学校区を単位とした地域で支え合い、助け合うための自治組織数である地域協議会が設立された数
	福祉分野の活動をしている 地域協議会の数	2組織	16組織	高齢者等の「困りごと支援」「居場所づくり」などの事業を実施する地域協議会の数
	重点事業2-5 健康いきいきポイント還元者数	1,088人	2,000人	「健康いきいきポイント事業」や「ウォーキングアプリalko」において、一定ポイント以上を獲得した市民にポイント還元としてプレミアム商品券(地域限定商品)の数を
	支え合いいきいきポイント還元者数	849人	2,000人	年間で500ポイント以上交換したお互いさまサポーターの数
	市内でプレミアム商品券が使える店舗数	569店	現状維持	こまきプレミアム商品券事業の加盟店舗の数

# 「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
戦略3	小牧市に愛着や誇りを感じている市民の割合	74.9%	↗	【アンケート】「あなたは、小牧市に愛着や誇りを感じますか？」という問いに、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合	
	名鉄小牧線沿線居住人口	88,704人	↗	名鉄小牧線沿線市街地の居住人口	
	重点事業3-1 中心市街地の来訪者数	—	75万人	新図書館とこまきこども未来館の来館者数の合計	
	重点事業3-3 こまき新産業振興センターの支援活動を契機に生産性を向上させた企業数	—	20件	こまき新産業振興センターの支援活動を受けて生産性向上を達成した企業の数	
		生産拠点などの新增設件数	—	10件	物品の製造又はその研究開発の事業の用に供する施設の新増設件数(累計)
	重点事業3-4	市内でプレミアム商品券が使える店舗数	569店	現状維持	こまきプレミアム商品券事業の加盟店舗の数
重点事業3-5	食・名産品の開発件数	0件	3件	小牧ならではの食や土産品などの名産品の開発件数	
1 防災・減災	自然災害による死傷者数	0人	→	自然災害による死傷者数	
展開方向1	水や食料品などの災害用備蓄品を備蓄している市民の割合	48.5%	↗	【アンケート】「あなたは、水や食料など災害用備蓄品を備蓄していますか？」という問いに、「はい」と回答した市民の割合	
	家具の転倒防止などの措置をしている市民の割合	38.9%	↗	【アンケート】「あなたは、地震に対する備えとして、家具の転倒防止などの措置をしていますか？」という問いに、「はい」と回答した市民の割合	
	避難所を知っている市民の割合	76.9%	↗	【アンケート】「あなたは、災害時に自分が避難する避難所・避難場所を知っていますか？」という問いに、「はい」と回答した市民の割合	
	市の防災情報メールを登録している市民の数	7,529人	↗	防災情報メールを登録している市民の数	
展開方向2	防災訓練への参加者数	9,383人	↗	総合防災訓練、水防訓練などの参加者数	
	地域防災の担い手を養成する講座の受講者数	18人	↗	地域防災の担い手を養成する講座の受講者数	
展開方向3	災害時における協定締結数(累計)	66件	↗	災害発生時における各種応急復旧活動に関する人的・物的支援について、小牧市と協定を締結した市町村及び民間事業者の数	

「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
2 生活安全	人身事故件数	758件	↘	1年間(1月から12月)に起きた人身事故発生件数(死亡事故含む)	
	刑法犯認知件数	1,374件	↘	1年間(1月から12月)に起きた犯罪で、届出等により認知した刑法犯の件数	
	消費生活センターで把握した 消費者トラブルの件数	923件	↘	消費生活センターの相談受付件数	
	展開方向1	交通安全教育への参加者数	2,980人	↗	1講座あたり30分以上の出前講座などに参加した市民の数
		啓発活動などへの参加企業数	5社 (令和元年度)	↗	交通安全啓発活動に参加した企業の数(延べ数)
		日頃からライトオン運動を行っている 免許保有者の割合	83.8%	↗	【アンケート】「あなたは、日頃から自動車運転時ライトオン運動(夕暮れ時の早めの点灯)を行っていますか?」という問いに、「はい」と回答した自動車運転免許保有者の割合
		日頃からハイビームの有効活用を 行っている免許保有者の割合	48.3%	↗	【アンケート】「あなたは、日頃から自動車運転時ハイビームの有効活用を行っていますか?」という問いに、「はい」と回答した自動車運転免許保有者の割合
		交通安全対策事業への高齢者の 参加者数	339人 (令和元年度)	↗	1講座あたり30分以上の出前講座などに参加した高齢者の参加者数
	展開方向2	空き巣、忍込み防止対策をしている 市民の割合	52.7%	↗	【アンケート】「あなたの自宅は、空き巣、忍込み防止対策をしていますか?」という問いに、「はい」と回答した市民の割合
		自動車盗、部品ねらい、車上ねらいの防 止対策をしている自動車の保有者の割合	42.3%	↗	【アンケート】「あなた(同居の家族を含む)は、自動車盗、部品ねらい、車上ねらいの防止対策を実行していますか?」という問いに、「はい」と回答した自動車の保有者の割合
		自転車の施錠率(自宅含む)	89.5%	↗	【アンケート】「あなた(同居の家族を含む)は、外出先や自宅で自転車に鍵をかけていますか?」という問いに、「はい」と回答した自転車の所有者の割合
		月1回以上活動している防犯パトロール 団体数	79団体	↗	月1回以上防犯パトロールをしている団体の数
		防犯灯設置数	10,556灯	↗	市内に設置されている防犯灯の数
		防犯カメラ設置数	583台	↗	市民安全課が管理する防犯カメラの数及び市から補助金を受けて設置された防犯カメラの数
	展開方向3	消費生活センターにおける助言率	84.4%	↗	消費者の状況に応じて適切な方法、窓口の案内などをした割合
		消費生活センターを知っている市民の割 合	59.2%	↗	【アンケート】「あなたは、消費生活センターという相談窓口があることを知っていますか?」という問いに、「はい」と回答した市民の割合
		出前講座への65歳以上の参加者数	624人	↗	出前講座に参加した65歳以上の人数
		出前講座への20歳未満の参加者数	—	↗	学校などで出前講座に参加した20歳未満の人数

# 「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
3 多文化共生	小牧市多文化共生推進プランの達成率	—	↗	「小牧市多文化共生推進プラン(第2次プラン)」中、「挑戦すること」を達成した割合	
	日常生活で外国人市民と接する機会がある日本人市民の割合	33.3% (平成29年度)	↗	【アンケート】「あなたは、日常生活で外国人市民と接する機会はありますか。」という問いに「ある」と回答した日本人市民の割合	
	外国人生徒の中学卒業後の進学率	84.4%	↗	外国籍生徒の高等学校や専門学校などへ進学した割合	
	展開方向1	外国人相談件数	11,129件	↗	多文化共生推進室に設置している「外国人相談窓口」における相談件数
		外国人市民向けホームページの年間アクセス数	2,614件	↗	外国人市民向けに作成したページ(Life Informationのページ)の年間アクセス数
	展開方向2	小牧市多文化共生推進プランの認知度	21.1% (平成29年度)	↗	【アンケート】「あなたは、小牧市多文化共生推進プランを知っていますか。」という問いに、「『めざすこと』も含め、詳しく知っている」「スローガンだけは知っている」「プランがあることは知っている」と回答した市民の割合
		日本人市民と外国人市民が交流する事業などへの参加者数	1,985人	↗	小牧市国際交流協会などが実施する日本人市民と外国人市民が交流する事業などへの参加者数
4 消防・救急	建物火災による死者数 (放火自殺者を除く)	0人	→	市内における放火自殺者を除く建物火災による死者数	
	建物火災による負傷者数 (放火自殺者を除く)	4人	↘	市内における放火自殺者を除く建物火災による負傷者数	
	建物火災の発生件数	23件	↘	市内における建物火災の発生件数	
	救命率	3.9%	↗	救急搬送した全ての心肺停止傷病者のうち、1か月後に社会復帰した全ての傷病者の割合	
	展開方向1	住宅用火災警報器の条例適合設置率	68.2%	↗	一般家庭防火査察を実施した世帯のうち、条例に適合するよう住宅用火災警報器を設置している世帯の割合
		重大な消防法令違反の 特定防火対象物数	0棟 (令和元年度)	→	設置が必要となる屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、自動火災報知設備が設置されていない特定防火対象物の数
		耐震性の防火水槽の割合	38.2%	↗	市内に設置している全防火水槽に対する耐震性の防火水槽の割合
	展開方向2	救命講習及び救命入門コースの受講者数	2,940人	↗	救命講習及び救命入門コースの受講者数の合計
		心肺停止傷病者に対する市民の 応急手当実施率	69.3%	↗	救急搬送した全ての心肺停止傷病者のうち、救急の現場に居合わせた市民による応急手当(心肺蘇生)が実施された傷病者の割合
		救急車への救急救命士の搭乗率	100%	→	救急出動件数のうち、救急救命士が救急車に搭乗していた割合
	展開方向3	地区防災訓練で避難所の設営・運営訓練 に取り組んだ組織の割合	6.3%	↗	小学校区単位地区防災訓練において、初動期対応訓練(5種類)、避難所スペースの設営訓練、仮設トイレ設営訓練、移動式炊飯器の設営訓練を全て取
		地区防災訓練への20歳未満の参加者数	363人 (令和元年度)	↗	小学校区単位地区防災訓練において20歳未満の参加者の人数

「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
5 環境・エネルギー	市内温室効果ガス排出量	2,205千t-CO2 (平成28年度)	↘	市内の温室効果ガス排出量	
	大気汚染に係る環境基準達成率	75%	↗	市内一般環境測定局における大気汚染物質4項目の環境基準達成率	
	水質汚濁に係る環境基準達成率	80%	↗	市内環境基準点における健康項目、生活環境項目(合計5項目)の環境基準	
	公害苦情発生件数	141件	↘	市内における1年間の苦情発生件数	
	展開方向1	日頃から省エネルギーを意識した行動を実践している市民の割合	71.6%	↗	【アンケート】「あなたは、日頃から省エネルギーを意識した取組みを行っていますか?」という問いに、「はい」と回答した市民の割合
		小中学生の環境にやさしい生活の達成率(エコライフチェックシート)	69.4%	↗	エコライフチェックシート全14項目の達成率
	展開方向2	地球温暖化対策設備の設置補助件数(累計)	255件 (令和元年度)	↗	市内の住宅に導入した地球温暖化対策設備に対する設置費補助の累計件数
		事業者に対する省エネルギーの支援件数(累計)	10件	↗	中小企業省エネルギー設備等導入補助金を交付した件数
		公共施設への省エネルギー型機器の導入件数(累計)	64施設	↗	公共施設へのLED照明の導入件数
	展開方向3	汚水処理人口普及率	82.5%	↗	市内における汚水処理施設の普及率
環境保全協定締結事業所数(累計)		26件	↗	市と環境保全協定を締結している事業所数	
6 ごみ・資源	1人1日あたりのごみの排出量(家庭系ごみ)	422.8g	↘	1人1日あたりの市内から排出される家庭系ごみのうち、燃やすごみ、破碎ごみ、粗大ごみの排出量	
	事業系ごみの年間排出量	11,643t	↘	事業系ごみの年間排出量	
	回収した不法投棄のごみの量	45t	↘	公共用地等に不法投棄された投棄物を小牧岩倉エコルセンターに搬入した量(ごみ政策課分)	
	展開方向1	再資源化率	36.6%	↗	ごみの総排出量に対する資源化量の割合
		再資源化施設で処理された事業系ごみの量	3,735t	↗	再資源化施設で処理された事業系ごみの量
		こまやか収集実施世帯数	178世帯	↗	こまやか収集実施世帯数
	展開方向2	ごみ出しルールを守っている市民の割合	98.1%	↗	【アンケート】「あなたは、ごみ出しルール(分別等)を守ってごみ出しを行っていますか?」という問いに、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した市
		特別収集の受付件数	458件	↘	特別収集の受付件数
	展開方向3	アダプトプログラム活動者数	16,829人	↗	アダプトプログラムの年間活動者数
		クリーンアップ事業活動者数	72,148人	↗	こまきクリーンアップ活動、地区大掃除、小牧山美化活動、ごみ散乱防止市民行動の日、ごみ散乱防止重点地域清掃活動の年間活動者数

# 「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
7 健康づくり	平均寿命(男性)	81.0年 (平成27年)	↗	厚生労働省が公表している5年毎(国勢調査実施年)の市区町村別生命表による平均寿命(国勢調査)	
	平均寿命(女性)	86.7年 (平成27年)	↗	厚生労働省が公表している5年毎(国勢調査実施年)の市区町村別生命表による平均寿命(国勢調査)	
	健康寿命(男性)	80.43年 (平成28年)	↗	健康寿命を介護保険の要介護度のデータを活用して算出 年齢階級別人口・死亡数・要介護2～5の認定者数を用いて算出 (健康寿命の算出方法の指針に基づき市町村で算定可能な方法で算出)	
	健康寿命(女性)	83.93年 (平成28年)	↗	健康寿命を介護保険の要介護度のデータを活用して算出 年齢階級別人口・死亡数・要介護2～5の認定者数を用いて算出 (健康寿命の算出方法の指針に基づき市町村で算定可能な方法で算出)	
	展開方向1	大腸がん検診受診率	13.8%	↗	市が実施する大腸がん検診(集団・個別)受診者数/40歳以上の人口
		乳がん検診受診率	4.6%	↗	市が実施する乳がん(マンモグラフィ)検診(集団・個別)受診者数/40歳以上の女性人口
		ゲートキーパー養成講座受講者数	236人	↗	保健センターが実施するゲートキーパー養成講座の受講者数
		いきいき世代個別歯科健診受診率	8.8%	↗	節目の年齢を対象とする個別歯科健診の受診率
		あいち健康づくり応援カード(まいか)交付者数	544人	↗	「健康いきいきポイント」事業で自主目標チャレンジ、ウォーキングチャレンジを達成し、カードの交付を受けた人数
	展開方向2	こどもの定期予防接種率	94.4%	↗	定期予防接種(接種勧奨を差し控えている子宮頸がん予防を除く)における、接種期別ごとの平均接種率
乳幼児健康診査受診率		99.0%	↗	4か月児、1歳6か月児、3歳児健診の受診率の平均	

## 「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
8 地域福祉	地域福祉活動に参加している市民の割合	33.0%	↗	【アンケート】「あなたは、この1年間にボランティア活動などの地域での福祉活動に参加したことがありますか？」という問いに、「はい」と回答した市民の割合	
	ボランティア登録者数	3,957人	↗	小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターに登録している人数	
	展開方向1	福祉体験学習への参加者数	91人	↗	中高生を対象とした、社会福祉施設などでのボランティア活動の体験学習への参加者数
		ジュニア奉仕団への参加者数	928人	↗	市内中学校(9校)の生徒で組織される、奉仕活動を中心に行う団体への参加者数
		ココボラへの参加者数	32人	↗	高校生、大学生を中心としたジュニア奉仕団卒団生による団体への参加者数
		支え合いいきいきポイント登録事業所・団体数	101団体	↗	こまき支え合いいきいきポイント制度に登録している事業所・団体数
		お互いさまサポーター登録者数	981人	↗	こまき支え合いいきいきポイント制度に登録している住民(満18歳以上)の数
	展開方向2	ふくし座談会への参加者数	370人	↗	地域住民のネットワークづくりや“学び”及び“気づき”の場として開催する小学校区単位のふくし座談会の参加者数
		地域協議会で実施している地域福祉活動の事業数	7事業	↗	高齢者の「困りごと支援」「居場所づくり」「介護予防・健康づくり」などの事業や、福祉に関する地域づくりミーティング等の数
		避難行動要支援者台帳の登録割合	45.6%	↗	避難行動要支援者名簿に記載された者の内、避難行動支援者への情報提供に同意した者の割合 名簿対象:要介護3～5 身障手帳1～3 療育手帳A・B 一人暮らし高齢者等
	展開方向3	専門職によるふれあい・いきいきサロンにおける相談巡回件数	129件	↗	地域支え合い推進員が中心となって実施する地域の居場所であるサロンの定期巡回相談における相談件数
		民生委員・児童委員の相談件数	5,501件	↗	地域で活動する民生委員・児童委員による年間の相談支援件数
		相談に対して生活困窮者支援プランを作成し課題解決につながった割合	12%	↗	自立相談支援窓口で相談を受けたうち、個別の支援計画の作成に至った件数

「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
9 介護・ 高齢者福祉	介護保険第1号被保険者1人あたり 保険給付費	170,050円	↘	介護保険の第1号被保険者(65歳以上の被保険者)1人あたりの保険給付費	
	要介護(要支援)認定者のうち在宅などで 暮らしている市民の割合	86.5%	↗	要介護(要支援)認定者のうち在宅などで暮らしている市民の割合	
	展開方向1	地域密着型サービス施設の整備数	27箇所	↗	地域密着型サービス施設の整備数
		介護職員研修受講者数	68人	↗	市が実施する介護職員研修を受講した人数
		介護予防・日常生活支援総合事業におけ る新たなサービスの利用者数	18人	↗	介護予防・日常生活支援総合事業の多様なサービス(基準を緩和したサービ ス、住民主体による支援、短期集中予防サービス、移動支援)の利用者数
		ケアプラン点検の実施件数	85件	↗	点検したケアプランの件数
		展開方向2	初期集中支援チームの支援により、6ヶ 月以内に受診や介護サービスの利用に つながった割合	100%	→
	展開方向3	認知症カフェへの参加者数	2,070人	↗	住民主体の認知症カフェへの参加者数(年間延べ人数)
		尾張北部権利擁護支援センターへの高 齢者の権利擁護に関する相談人数	75人	↗	権利擁護支援センターの相談人数のうち、65歳以上の小牧市民の実人数
		週1回以上こまき山体操を実施している 団体数	3団体	↗	週1回以上、こまき山体操を中心とした介護予防を実践している居場所数
		こまき介護予防推進リーダーの人数	52人	↗	小牧市独自の介護予防の推進役として養成した人材の累計
		一般介護予防教室への参加者数	2,766人	↗	老人福祉センターなどで実施する介護予防教室の参加者数
	展開方向4	老人福祉センターの利用者数	176,467人	↗	老人福祉センターの利用者数の合計
		ふれあい・いきいきサロンの数	73箇所	↗	社会福祉協議会のサロン助成を受けているサロン数
		市立寿学園生徒数	2,245人	↗	寿学園の生徒数
		シルバー人材センター会員就業率	89.7%	↗	シルバー人材センター会員のうち、就業した会員数/シルバー人材センター会 員数
		老人クラブ会員数	4,688人	↗	老人クラブの会員数

「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
10 障がい者(児)福祉	障がいを理由に差別を受けたり嫌な思いをした経験がある障がい者(児)の割合	18.3% (平成28年度)	↘	【アンケート】「この5年間に、障がいがあるために差別を受けたり、いやな思いをしたことがありますか」の問いに「ある」と回答した障がい者の割合	
	福祉施設から地域へ移行した人数 (累計)	4人 (平成29年度)	↗	小牧市の支給決定者のうち、施設入所から地域へ生活の場を移した市民の数 (平成24年度からの累計の人数)	
	春日井職業安定所管内における企業の障がい者雇用率	1.96%	↗	春日井公共職業安定所管内での民間企業における障がい者の雇用率	
	展開方向1	ヘルプマークを知っている市民の割合	40.6%	↗	【アンケート】「あなたは、ヘルプマークを知っていますか?」という問いに、「はい」と回答した市民の割合
		障がいに関する研修会への参加者数	415人	↗	市または権利擁護支援センターが実施した障がいに関する研修や勉強会、読み書き支援基礎講座、出前講座などの参加人数
		「障がい者(児)スポーツレクリエーションのつどい」への参加者数	586人	↗	スポーツレクリエーションのつどいに参加した障がい者(児)とその家族、ボランティアなどの人数
		市が主催または後援する芸術作品などを発表する機会に出展した障がい者の人数	76人 (令和元年度)	↗	市が主催または後援する芸術作品などを発表する機会に出展した障がい者の人数
	展開方向2	委託相談支援事業所の設置数	5箇所	↗	委託相談支援事業所の設置数
		障害者相談支援事業相談件数	8,829件	↗	委託相談支援事業所の延べ相談件数
		尾張北部権利擁護支援センターへの障がい者の権利擁護に関する相談人数	23人	↗	権利擁護支援センターの相談人数のうち、障がいのある小牧市民の実人数
	展開方向3	相談員などによるサービス利用計画の作成割合	65.5%	↗	障害福祉サービス利用のうち、相談支援専門員によるサービス利用計画作成の割合
		福祉施設から一般就労への移行者数 (累計)	25人 (平成29年度)	↗	福祉施設から一般就労への移行者数(平成29年度からの累計の人数)
		障害者優先調達法に基づく市の物品などの調達実績額	12,852,622円	↗	障害者優先調達法に基づき市が発注した物品及び役務の調達実績額
		市の意思疎通支援事業を利用した実人数	20人	↗	市が手話通訳や要約筆記などの意思疎通者を派遣した実人数
		手話通訳者・要約筆記者の登録者数	27人	↗	市に登録している手話通訳者、要約筆記者の人数

# 「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
11 地域医療	休日急病診療所と休日における市民病院救急外来のうち、休日急病診療所の受診者数の割合	37.0%	↗	休日急病診療所の受診者数/(休日急病診療所の受診者数+日曜日や祝日などの休日の市民病院救急外来受診者数)	
	往診や訪問診療を行う医療機関数	103箇所	↗	往診や訪問診療を行う市内医療機関などの数(医科・歯科・薬科)	
	展開方向1	高次医療機器(検査)の利用件数	56,135件	↗	高次医療機器(血管撮影装置、PET装置、CT装置、MRI装置)を用いた検査
		市民病院への紹介率	64.9%	↗	初診患者のうち、他の医療機関からの紹介により市民病院を受診した患者の
		市民病院が開催する地域の医療従事者向けの研修などに出席した院外の医療従事者数	495人	↗	小牧市民病院が開催する「地域の医療従事者の資質向上を図るための研修」に参加した他医療機関の医療従事者数
		経常収支比率	97.17%	100%	経常収益/経常費用
	展開方向2	休日急病診療所受診者のうち適正受診者割合	83.7%	↗	急病患者数/総患者数(急病患者数とは、医師が緊急度から受診すべき病状と判断した患者の人数)
		休日に急病で医療機関を受診できずに困ったことがある市民の割合	14.7%	↘	【アンケート】「あなたは、休日に急病で医療機関を受診できずに困ったことがありますか?」という問いに、「はい」と回答した市民の割合
	展開方向3	在宅などで看取りを受けた市民の人数	98人	↗	市内の医療機関が在宅などで看取りを行った実人数
		多職種による研修会への参加者数	466人	↗	多職種連携研修及び医療・介護勉強会などの参加者数の合計
		電子連絡帳への登録機関数	108箇所	↗	こまきつながるくん連絡帳の登録機関数
		わた史ノート書き方講習会への参加者数	322人	↗	わた史ノートの普及啓発に向けた各種講座の参加者数
	12 保険・福祉医療	国民健康保険税現年収納率	93.0%	↗	国民健康保険税の調定額に占める収入額の割合
		国民健康保険1人あたり保険給付費	268,989円	↘	国民健康保険の被保険者1人あたりの保険給付費
展開方向1		国民健康保険税口座振替登録率	69.0%	↗	国民健康保険税の納税者に占める口座振替加入者の割合
		特定健診受診率	43.5%	↗	国民健康保険特定健診対象者に占める健診受診者の割合
		特定保健指導終了率	21.2%	↗	国民健康保険特定保健指導対象者に占める指導終了者の割合
		ジェネリック医薬品使用率	72.3%	↗	国民健康保険の調剤薬品数に占めるジェネリック医薬品数の割合
		生活習慣病重症化予防勧奨後の医療機関受診率	14.0%	↗	国民健康保険特定健診の結果に基づき、生活習慣病未治療者に対し実施した医療機関受診勧奨者のうち医療機関受診者の割合
展開方向2		福祉医療費助成によって安心して医療が受けられると思う市民の割合	96.2%	↗	【アンケート】福祉医療費受給者証を所有している人で、「あなたは、福祉医療費受給者証によって安心して医療を受けられていますか?」という問いに、「はい」と回答した市民の割合

「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
13 学校教育	こどもが学校に元気に通い、学校で楽しく過ごしていると思う保護者の割合	90.8%	↗	【アンケート】「こどもが学校に元気に通い、学校で楽しく過ごしていると思う」保護者の割合	
	学校が楽しいと思うこどもの割合	91.2%	↗	【アンケート】「あなたは学校が楽しいですか?」という問いに、「楽しい」、「どちらかといえば楽しい」と回答したこどもの割合	
	給食が楽しみと思うこどもの割合	83.7%	↗	【アンケート】「あなたは給食が楽しみですか?」という問いに、「楽しみ」、「どちらかといえば楽しみ」と回答したこどもの割合	
	不登校児童生徒数	393人	↘	病気、経済的な理由などを除く、年間30日以上欠席をした児童生徒数	
	小学校における千人あたりのいじめの認知件数	56.7件	—	学校の児童千人あたりにおけるいじめの認知件数	
	中学校における千人あたりのいじめの認知件数	114.1件	—	学校の生徒千人あたりにおけるいじめの認知件数	
	展開方向1	教職員研修への参加者数	3,716人 (令和元年度)	↗	各小中学校において実施する校内研修に参加した教員の延べ人数
		児童の授業理解度(県平均との差)	+1.3%	↗	全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙において、「授業の内容はよくわかりますか?」という問いに「当てはまる」と回答した小牧市の児童の割合と同じ質問の愛知県平均との差(当該年度設問があった教科の平均)
		生徒の授業理解度(県平均との差)	±0.0%	↗	全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙において、「授業の内容はよくわかりますか?」という問いに「当てはまる」と回答した小牧市の生徒の割合と同じ質問の愛知県平均との差(当該年度設問があった教科の平均)
		ICTを効果的に活用して授業をしている教員の割合	74.9%	↗	【アンケート】「学校における教育の情報化の実態に関する調査」の教員のICT活用指導力等の実態のうち「授業にICTを活用して指導する能力」の質問に「できる」「ややできる」と回答した教員の割合
		ゲストティーチャーによる活動回数	100回	↗	特色ある学校づくり事業で、小中学校において、地域の住民など教員以外の方を招いて実施した授業や行事の回数
		勤務時間外の在校時間が月80時間を超過している教職員の割合	12.7%	↘	勤務時間外の在校時間の調査において月80時間を超過した教職員の割合(6月調査)
	展開方向2	スクールソーシャルワーカーの支援により、状況が改善した件数	15件	↗	スクールソーシャルワーカーの支援により、状況が改善した児童生徒数
語学相談員ひとりあたりの児童生徒数		50.7人	↘	日本語指導が必要な児童生徒数/語学相談員数	
不登校児童生徒のうち、登校できるようになった者及び良い変化があった者の割合		46.6%	↗	不登校者のうち登校できるようになった及び良い変化がみられるようになった者の割合	
いじめの解消率(小学校)		78.0%	↗	いじめを認知した児童に対して、いじめが止んでいる状態が、少なくとも3か月以上継続している等を勧告し、解消したと判断した件数の割合	
いじめの解消率(中学校)		79.0%	↗	いじめを認知した生徒に対して、いじめが止んでいる状態が、少なくとも3か月以上継続している等を勧告し、解消したと判断した件数の割合	
展開方向3	朝食を食べている児童生徒の割合	92.2%	↗	【アンケート】「あなたはふだん朝食を食べますか?」という問いに、「ほとんど毎日食べている」、「週に4~5日食べている」と回答したこどもの割合	
	残食率	6.9%	↘	主食及び副食についての小・中学校一人あたり残食率	
	食物アレルギーによる事故件数	1件	↘	学校給食に伴いエピペン使用あるいは病院搬送したアレルギー事故件	

# 「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
14 教育環境	学校内での事故件数	18件	↘	教育委員会に報告のあった学校内での負傷事故により救急搬送された件数	
	児童生徒の登下校中の交通事故件数	3件	↘	教育委員会に報告のあった登下校時における交通事故件数	
	展開方向1	施設維持管理上の不備による児童生徒の事故件数	0件	→	教育委員会に報告のあった施設維持管理上の不備による児童生徒の事故件数
		トイレの洋式化率	45.0%	↗	小中学校内のトイレに占める洋式トイレの割合
		特別教室のエアコン設置率	47.0%	↗	小中学校内の特別教室へのエアコン設置完了教室の割合
	展開方向2	通学路の安全対策実施件数	11件	↗	通学路交通安全プログラムに基づく通学路点検において、危険・要注意箇所とされた箇所への安全対策実施件数
タブレットPCなどの学習者用コンピュータ1台あたりの児童生徒数		6.6人	↘	児童生徒が使用する普通教室、特別教室、パソコン教室等のタブレット型パソコンなどの割合	
15 子育て支援	小学生児童がいる母親の就業率	74.4%	↗	【アンケート】子ども・子育て支援事業計画策定の際に実施する市民アンケートにおける小学生児童がいる母親の就業率(フルタイム、パートタイムの合計であり、両方とも産休・育休中含む。指標としては5年に一度)	
	児童虐待の認知件数	250件	—	要保護児童対策地域協議会において児童虐待(身体的虐待、性的虐待、ネグレクト、心理的虐待)として検討した実人数	
	青少年の非行認知件数	809件	—	小牧警察署集計による「非行少年等の補導状況」の中の「補導総数」	
	展開方向1	放課後児童支援員キャリアアップ研修修了者数	29人	↗	児童クラブ支援員のうち、都道府県等が実施するキャリアアップ研修を修了した人数
		放課後児童クラブの待機児童数	0人	→	各々の児童クラブで定める定員を上回ったため、利用できなかった児童の数
		児童虐待の解消率	76.0%	↗	要保護児童対策地域協議会で児童虐待として検討した実人数のうち終結となった実人数の割合
	展開方向2	ひとり親家庭のうち市の入学支援金により大学などに進学した割合	29.1%	↗	小牧市遺児手当受給世帯の18歳児童のうち、入学支援金により大学等に進学した児童の割合
		児童館・子育て世代包括支援センターの利用者数	531,773人	↗	年度ごとの児童館・子育て世代包括支援センターの利用者数
		市子ども会連絡協議会に加入している子ども会の数	36団体	↗	市子ども会連絡協議会に加入している子ども会の数
	展開方向3	地域の大人とあいさつをしている中学生の割合	85.9%	↗	【アンケート】「少年の生活意識と行動」の実態調査の中で、地域の大人とあいさつをしている中学生の割合
		中学生の地域活動への参加率	89.0% (平成29年度)	↗	【アンケート】市内中学校へ行った「中学生の地域活動への参加率」の調査結果
		駒来塾学習支援員・サポーターの登録者数	51人	↗	年度末時点の駒来塾学習支援員・サポーターの登録者数

「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
16 幼児教育・保育	合計特殊出生率	1.44 (平成29年)	↗	1人の女性が一生に生むこどもの平均数	
	未就学児がいる母親の就業率	56.4%	↗	【アンケート】子ども・子育て支援事業計画策定の際に実施する市民アンケートにおける未就学児がいる母親の就業率(フルタイム、パートタイムの合計であり、両方とも産休・育休中含む。指標としては5年に一度)	
	展開方向1	待機児童数	0人 (平成31年4月1日現在)	→	保育施設に入園資格があり希望したが、入園できない児童の数(保護者の私的な理由により特定の保育所のみを希望している場合などを除く。)
		延長保育で預かったこどもの数	2,848人	↗	認定された保育時間を超えて保育施設で預かる児童の延べ人数
		休日保育で預かったこどもの数	181人	↗	日曜日及び祝日(年末年始を除く)に保育施設で預かる児童の延べ人数
	展開方向2	研修参加者数	1,286人	↗	保育の質の向上のための各種研修の参加者の延べ人数
		各種保育施設が自ら実施する保育の質の向上のための自己評価の1園あたり年間実施回数	8.5回 (令和元年度)	↗	各種保育施設が自ら実施する保育の質の向上のための自己評価の1園あたりの年間実施回数
計画的な営繕工事(防水改修)の進捗率		15.0%	↗	計画的な営繕工事(防水改修)の実施率	
17 男女共同参画	働いている女性(20~50歳代)の割合	67.9% (平成27年度)	↗	【国勢調査】女性労働人口/女性の人口×100	
	固定的な性別役割分担に反対する男性の割合	26.8% (平成26年度)	↗	【アンケート】男女共同参画基本計画策定の際に実施する市民アンケートにおいて、「あなたは「夫は外で働き、妻は家庭を守るほうが良い」という意見について、どのように思いますか。」という問いについて、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した男性の割合(指標としては7年に一度)	
	展開方向1	男女共同参画に関する講座・講演の参加者数	1,616人	↗	男女共同参画をテーマとした各種講座、講演会、名画鑑賞会の参加人数
		男女共同参画に関する講座・講演の実施中学校数	0校	↗	男女共同参画をテーマとした出張講座を実施した市内中学校数
	展開方向2	ファミリーフレンドリー企業の登録数	10件	↗	市内のファミリーフレンドリー企業の登録数
		審議会などへの女性委員の登用率	28.0%	↗	市の審議会委員への女性登用割合
	展開方向3	女性相談の窓口を知っている女性の割合	41.2%	↗	【アンケート】「あなたは、市に女性相談の窓口があることを知っていますか？」という問いに、「はい」と回答した市民の割合

「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
18 スポーツ	健康づくりのために、スポーツに取り組む必要があると考えている成人市民の割合	82.6% (平成29年度)	↗	【アンケート】「あなたは、健康づくりのために、スポーツに取り組む必要があると考えていますか？」という問いに、「はい」と回答した市民の割合	
	展開方向1	健康づくりに関連した運動教室などへの参加者数	1,232人	↗	各教室の参加者数 (アクアビクス教室、ノルディックウォーク講習会、いきいきシルバースポーツ学級)
		スポーツ教室などへの参加者数	6,600人	↗	各教室の参加者数 (いきいきシルバースポーツ学級、地域スポーツ教室、アクアビクス教室、水泳教室、親子ふれあい体操教室、ノルディックウォーク講習会、卓球教室、初心者水泳教室、スキー教室、バドミントン教室、初心者テニス教室、ランニング教室、かけっこ教室、親子コーディネーション運動教室、ジュニア育成活動)
	展開方向2	スポーツ指導者登録者数	298人	↗	小牧市公認スポーツ指導員登録者数、ジュニア指導者登録者数、小牧市スポーツ推進委員人数、部活動民間指導者数
		指導者を対象とした研修会などへの参加者数	254人	↗	各研修会の参加者数 (ラジオ体操指導者講習会、公認スポーツ指導員養成講座、体協主催講習会、スポーツ推進委員AED講習会、ミニトランポウウォーク講習会)
	展開方向3	市が管理するスポーツ施設における維持管理上の不備による事故件数	0件	→	市が管理するスポーツ施設における維持管理上の不備による事故件数
		市が管理するスポーツ施設の年間利用者数	988,001人	↗	パークアリーナ小牧、南スポーツセンター、さかき運動場、総合運動場、大輪体育館、温水プール、学校運動場夜間開放の各利用人数
		パークアリーナ小牧メインアリーナの利用率	78%	↗	年間の利用率 (=年間の利用件数/年間の利用可能枠数)
		パークアリーナ小牧サブアリーナの利用率	86%	↗	年間の利用率 (=年間の利用件数/年間の利用可能枠数)
		南スポーツセンターグラウンドの利用率	36%	↗	年間の利用率 (=年間の利用件数/年間の利用可能枠数)
	展開方向4	2026年に愛知県でアジア競技大会が開催されることを知っている市民の割合	21.1%	↗	【アンケート】「あなたは、2026年に愛知県でアジア競技大会が開催されることを知っていますか？」という問いに、「はい」と回答した市民の割合

# 「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
19 文化・芸術	日頃から文化・芸術に親しんでいる市民の割合	50.7%	↗	【アンケート】「あなたは、日頃から文化・芸術に親しんでいますか？」という問いに、「はい」と回答した市民の割合	
	日頃から文化・芸術に関する創作活動を行っている市民の割合	15.2%	↗	【アンケート】「あなたは、日頃から文化・芸術に関する創作活動を行っていますか？」という問いに、「はい」と回答した市民の割合	
	小牧の歴史や伝統文化に興味・関心を持っている市民の割合	58.1%	↗	【アンケート】「あなたは、小牧市(またはお住まいの地域)の歴史や伝統文化(小牧山城などの文化財、祭、民俗芸能など)に興味・関心がありますか？」という問いに、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合	
	展開方向1	市民会館での公演などへの参加者数	71,391人	↗	市民会館ホールで行う市民の発表会など文化事業の参加者数
		(一財)こまき市民文化財団などが主催するイベントへの来場者数	38,903人	↗	こまき市民文化財団が実施した文化イベントへの来場者数
	展開方向2	子どもまたは親子で参加する文化体験教室などへの参加者数	1,649人	↗	こまき市民文化財団が実施する文化体験教室及びアウトリーチ事業等の参加者数
		小牧市文化協会加盟団体の団体数	92団体	↗	小牧市文化協会加盟団体の団体数
		支援を行った文化団体が実施する事業への参加者数	30,046人	↗	市、教育委員会が共催した文化団体等の実施する事業の参加者数
	展開方向3	小牧市歴史館及び小牧山城史跡情報館の入館者数	94,961人 (令和元年度)	↗	小牧市歴史館及び小牧山城史跡情報館の入館者数
		指定文化財の数	44件	↗	国・県・市の指定文化財の件数
20 生涯学習	生涯学習活動に取り組んでいる市民の割合	28.4%	↗	【アンケート】「あなたは、この1年間に生涯学習に関する活動を行いましたか？」という問いに、「はい」と回答した市民の割合	
	展開方向1	市民講座受講者数	1,815人	↗	市公民館、3市民センターでの市民講座の受講者数
		公民館利用率	46.6%	↗	年間利用枠数/最大利用可能枠数
	展開方向2	生涯学習の支援や指導に関わった市民の割合	7.7%	↗	【アンケート】「あなたは、この1年間に生涯学習に関する支援や指導に関わったことがありますか？」という問いに、「はい」と回答した市民の割合
		生涯学習に関する相談件数	300件	↗	こまなびサロン、3市民センターの計
	展開方向3	貸出利用者数	197,844人	↗	図書・視聴覚資料を利用した市民の延べ人数
		貸出密度(貸出延べ冊数/人口)	6.4冊	↗	年間貸出点数(視聴覚資料を含む)/人口
		レファレンス処理件数	6,130件	↗	図書室を含む全施設分
		図書館が開催する講座、行事などへの参加者数	7,159人	↗	図書館行事、図書館まつり、映画会等

「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
21 シティ プロモーション	交流人口	1,944,102人	↗	小牧市歴史館、小牧山城史跡情報館(R1～)、メナード美術館、小牧市温水プール、パークアリーナ小牧、田縣神社、市民四季の森、小牧山春のキャンペーン、小牧市民まつり、こまき令和夏まつり(H30小牧平成夏まつり)、小牧産業フェスタ、こまき信長夢夜会、いきいきこまき、小牧にぎわいフェスティバルの来場者数	
	定住人口	152,816人	↗	住民基本台帳登録者数	
	主要な観光施策・資源の利用者数 (イベント)	444,784人	↗	小牧山春のキャンペーン、小牧市民まつり、こまき令和夏まつり(H30小牧平成夏まつり)、こまき産業フェスタ、こまき信長夢夜会、いきいきこまき、小牧にぎわいフェスティバルの来場者数	
	主要な観光施策・資源の利用者数 (イベント以外)	1,499,318人	↗	小牧市歴史館、小牧山城史跡情報館(R1～)、メナード美術館、小牧市温水プール、パークアリーナ小牧、田縣神社、市民四季の森の来場者数	
	展開方向1	ブランドロゴマーク・キャッチフレーズを知っている市民の割合	72.9%	↗	【アンケート】「あなたは、ブランドロゴマークおよびキャッチフレーズ「キミと一緒に、育っていきたい。」を知っていますか？」という問いに、「知っている」と回答
	展開方向2	市が管理運営する観光関連施設の来場者数	911,447人	↗	小牧市歴史館、小牧山城史跡情報館(R1～)、小牧市温水プール、パークアリーナ小牧、市民四季の森の来場者数
	展開方向3	市の主なイベントやまつりに来場または参加した市民の割合	33.9%	↗	【アンケート】「あなたは、昨年市の主なイベントやまつりに来場、または参加しましたか？」という問いに、「はい」と回答した市民の割合
	展開方向4	地域資源に関する情報発信・提供に対するアクセス数	181,771件	↗	観光協会HP、シティプロモーション課HP、信長公居城連携協議会HP、JAFなび(小牧市)HP、小牧市民まつりHP、こまき令和夏まつり(H30小牧平成夏まつり)HPのアクセス数、小牧市観光協会FB、小牧市民まつりFB、こまき令和夏まつり(H30小牧平成夏まつり)FBのいいね！、観光協会来所者数、観光協会問合せ件数の合計
		市の地域資源がメディアに取り上げられ	112件	↗	テレビ、ラジオ、新聞、雑誌へ取り上げられた件数

「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
22 農業	耕作放棄地の面積	62ha	↘	耕作放棄地の面積	
	鳥獣による農作物被害額	2,647千円	↘	鳥獣による農作物被害状況アンケートの合計金額	
	農家1戸あたりの生産農業販売実績額	181千円	↗	JA販売事業の取扱高÷正組合員数	
	展開方向1	認定新規就農者数	2人	↗	青年等就農計画が市に認定された者の合計
		認定農業者数	25人	↗	農業経営基盤強化促進法に基づく農業経営改善計画の認定を受けた農業経
		農業体験事業への参加者数	17人	↗	小牧市農業体験講座受講者数
	展開方向2	農業の担い手へ集積した農地面積	61.3ha	↗	農業の担い手等に利用権設定(農地の貸出)されている農地面積
		農地中間管理機構を活用した貸付面積	0.3ha	↗	農地中間管理機構を活用して農業の担い手等に貸出しされた農地面積
		耕作放棄地の解消面積	0.8ha	↗	農業委員会で実施している農地パトロールで確認した遊休農地解消面積 遊休農地の解消面積＝前年度の遊休農地面積－当該年度の遊休農地面積
	展開方向3	市民菜園の利用者数	153人	↗	藤島市民菜園と池之内市民菜園の利用者合計
	展開方向4	新木津用水路改修工事の進捗率	23.3%	↗	小牧市内の改修済延長÷小牧市内の計画延長
		小木排水機場改築事業の進捗率	0%	↗	当該年度までの出来高÷全体事業費
23 商工業	市内総生産額	970,200(百万円) (平成27年)	↗	あいちの市町村村民所得	
	製造品出荷額	1,362,734(百万円) (平成29年)	↗	工業統計調査(従業者4人以上)	
	年間商品販売額	712,371(百万円) (平成27年)	↗	経済センサス活動調査	
	従業者数(製造業、卸売・小売業)	51,353人 (平成28年)	↗	経済センサス活動調査	
	展開方向1	市の補助制度を活用して進出した企業数 (累計)	15件	↗	補助制度を活用して新たに市内に立地した企業(製造業)の累計数
		新たな立地許可基準(12号条例)を活用 した立地件数(累計)	2件	↗	都市計画法第34条第12号を活用して立地した企業の累計数
	展開方向2	「こまき新産業振興センター」における 支援企業数	71件 (令和元年度)	↗	こまき新産業振興センターが支援活動を実施した企業の数
		既存企業に対する各種補助件数 (累計)	687件	↗	商工振興課が所管する企業向け補助制度の利用件数で、1つの企業が複数 の補助を活用する場合もあり、単年度においての累計数
	展開方向3	セミナー参加者の起業(創業)者数 (累計)	24人	↗	創業支援セミナー参加者等を対象にしたアンケート調査において、「創業を開 始した」と回答した方の累計数
		起業・創業者に対する各種補助件数 (累計)	57件	↗	起業・会社設立支援補助金、創業支援利子補給補助金を交付した件数
	展開方向4	市の施策を通じて就職した人数	7人	↗	「就職フェアin春日井&小牧」を通じて就職した人数(春日井市の実績も含む)

# 「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
24 市街地整備	居住誘導区域内居住率	71.1%	↗	「小牧市立地適正化計画(平成29年3月策定)」で定める居住誘導区域内の人口が市全体の人口に占める割合(毎年10月1日現在を基本とする。)	
	居住誘導区域内人口密度	54.3人/ha	↗	「小牧市立地適正化計画(平成29年3月策定)」で定める居住誘導区域における1ヘクタールあたりの人口	
	都市機能誘導区域における誘導施設立地数	42施設	↗	「小牧市立地適正化計画(平成29年3月策定)」で定める都市機能誘導区域に立地する誘導施設(同計画で規定)の数	
	展開方向1	中心市街地の歩行者・自転車通行量	6,288人/12h	↗	小牧駅西駅前広場の南側市道小牧駅前線及び北側市道西朝日1号線の東西方向における歩行者・自転車の通行量(平日の7時から19時まで)
		名鉄小牧駅の1日平均乗降者数	11,117人/日	↗	名鉄小牧駅の年間乗降者数を年間日数で割った数
		桃花台中心地区の歩行者・自転車通行量	194人/12h	↗	市道桃花台鳥居松緑の歩道(ピアール隣接箇所)における歩行者・自転車の通行量(平日の7時から19時まで)
	展開方向2	土地区画整理事業の施行区域内の居住人口	8,893人	↗	土地区画整理事業の施行区域内の居住人口
		土地区画整理事業の施行区域内の道路整備率	83.1%	↗	道路整備済み延長/道路計画延長
		土地区画整理事業の施行区域内の建築行為申請面積	54.37ha	↗	土地区画整理事業の施行区域内の新築住宅等の建築行為申請面積
25 都市交通	公共交通機関の1日平均利用者数	44,094人/日	↗	市内公共交通機関(鉄道、民間路線バス、こまき巡回バス)の年間利用者数を年間日数で割った数	
	週1回以上公共交通機関を利用している市民の割合	18.2%	↗	【アンケート】「あなたは、週に1回以上公共交通機関(電車、バス(路線バス・巡回バス))を利用していますか?」という問いに、「はい」と回答した市民の割合	
	展開方向1	こまき巡回バスの利用者1人あたり負担額	445円/人	↘	こまき巡回バス運行負担金(運行経費から料金収入等を差し引いた額)を年間利用者数で割った額
		市が補助している乗合バス路線の1日平均	88人/日	↗	名鉄バス間内・岩倉線(国、愛知県、市の補助対象路線)の年間利用者数を年間日数で割った数
	展開方向2	こまき巡回バスの1日平均利用者数	2,039人/日	↗	こまき巡回バスの年間利用者数を運行日数で割った数
		駐輪場の不足台数	0台	→	月1回の駐車台数(実績)から算出した年間平均駐車台数と駐車可能台数を
		啓発講座など(民間との連携したものを含む)への参加者数	20人	↗	公共交通利用促進の啓発講座(民間との連携したものを含む)などの参加者数

「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
26 道路・橋りょう	渋滞発生箇所数	24箇所	↘	愛知県道路交通渋滞対策推進協議会にて示された主要渋滞箇所及びビッグデータの混雑度より検証された市独自主要渋滞箇所から整備済箇所を除いた箇所数	
	歩行者の交通事故件数	53件	↘	市内における人対車の年間人身事故件数	
	展開方向1	都市計画道路の整備率	77.9%	↗	市内都市計画道路全延長に対する整備済の延長比率
		生活道路の整備率	29.3%	↗	生活道路(幅員5.5m未満の道路)全延長に対する4.5m以上で改良済道路の延長比率
		交差点改良の実施箇所数	1箇所	↗	指標『渋滞発生箇所数』のうち、市独自主要渋滞箇所における対策整備の実
	展開方向2	通学路歩道(歩車分離)整備率	49.9%	↗	市内小学校の通学路全延長に対する歩車分離区間の延長比率
		自転車通行帯の整備率	0%	↗	自転車通行帯の整備率
	展開方向3	重要橋りょうの長寿命化修繕工事の進捗率	18.1%	↗	修繕工事が必要と診断された橋りょう全数に対する整備済の橋数比率
横断歩道橋修繕工事の進捗率		31.8%	↗	修繕工事が必要と診断された歩道橋全数に対する整備済の橋数比率	
27 上下水道	基幹管路の事故割合(水道事業)	0件/100km	→	基幹管路の事故件数を延長100km当たりの件数に換算したもの	
	公共下水道普及率(下水道事業)	74.9%	↗	行政区域内人口に対して、下水道が利用できる人口の割合 供用開始区域内人口/行政区域内人口	
	展開方向1	経常収支比率(水道事業)	120.7%	100%	経常費用が経常収益によってどの程度賄われているかを示すもの (営業収益+営業外収益)/(営業費用+営業外費用)
		経常収支比率(下水道事業)	102.5% (令和元年度)	100%	経常費用が経常収益によってどの程度賄われているかを示すもの (営業収益+営業外収益)/(営業費用+営業外費用)
	展開方向2	水質基準不適合率	0%	→	水質基準不適合回数/全検査回数
	展開方向3	公共下水道整備率	35.0%	↗	行政区域面積に対して、下水道が使用できるようになった区域の割合 供用開始面積/行政区域面積
		公共下水道接続率	68.6%	↗	行政区域内人口に対して、実際に下水道を利用している人口の割合 供用開始区域内水洗化人口/行政区域内人口
	展開方向4	管路の耐震管率(水道事業)	22.2%	↗	道水管・送水管・配水管の管路の延長に対する耐震管の延長の割合
		水道施設事故停止件数(水道事業)	0件	→	直近1年間に稼働している浄水場(4施設)内の施設、機器などの不具合、または、維持管理状況に起因した事故、自然災害により、浄水場が停止した件数
		下水道施設事故停止件数(下水道事業)	0件	→	桃花台汚水中継ポンプ場の排除機能が停止する重大な故障件数
	不明水率(下水道事業)	20.3%	↘	流入下水量の内、下水道料金等で把握することが可能な水量(有収水量)以外の下水量の割合	

## 「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
28 河川・水路	床上、床下浸水の被害戸数	111戸 (平成29年度)	↘	市内での床上・床下浸水被害の戸数	
	展開方向1	準用河川の整備率	23.8%	↗	前年度までの河川整備延長/河川延長
		雨水整備区域の整備率	7.8%	↗	前年度までの都市浸水対策区域の整備面積/「新川流域水害対策計画」に基づく計画都市浸水対策区域の面積
	展開方向2	雨水貯留施設整備の進捗率	63.2%	↗	前年度までの設置雨水貯留総量/「新川流域水害対策計画」に基づく計画雨
29 公園・緑地・緑道	緑被面積	2,759.9ha (平成27年度)	↗	小牧市全体の衛星写真を基に緑被部を抽出し数値化したもの	
		市内の公園を訪れた市民の割合	60.9%	↗	【アンケート】「あなたは、この1年間に市内の公園を訪れたことがありますか?」という問いに、「はい」と回答した市民の割合
	展開方向1	都市公園の整備率	96.1%	↗	計画している都市公園面積に対する供用開始面積の割合
		市民1人あたりの都市公園面積	7.5㎡	↗	市民1人あたりの都市公園面積
		ワークショップなどを通じ、地域住民のニーズを反映させて新たに整備・改修した都市公園数	0箇所	↗	整備・更新時にワークショップ等を通じて地域住民のニーズを反映させた都市公園数
		市からの働き掛けにより緑化推進に取り組んだ企業数	41件	↗	小牧市緑化推進協議会の目的に賛同し入会した企業数
	展開方向2	公園管理者の過失による事故件数	0件	→	公園管理者の過失による事故件数
		管理委託団体が管理する都市公園数	91公園	↗	地元区が日常管理を実施している都市公園数

「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
30 住宅	新築住宅のうち長期優良住宅認定住戸の割合	37.5%	↗	長期優良住宅の認定を受けた住宅棟数/新築住宅棟数	
	施策を要する木造住宅の戸数	3,275戸	↘	小牧市耐震改修促進計画に掲げる施策を要する木造住宅の戸数から民間木造住宅耐震改修費等補助件数を差し引いた戸数	
	空き家の戸数	363戸 (平成28年度)	↘	空家等対策計画を策定するために調査した空家の戸数	
	展開方向1	民間木造住宅耐震改修費などの補助件数(累計)	25件	↗	耐震改修・除却した住宅件数
	展開方向2	福祉世帯の同居率	66.3%	↗	福祉世帯の戸数/全戸数
	展開方向3	三世帯同居・近居住宅支援事業による若年世代の定住者数	462人	↗	三世帯同居・近居住宅支援事業によって定住した人数
	1 協働・情報共有	区(自治会)や市民活動団体などが開催する活動に過去1年間で1回以上参加したことがある市民の割合	38.2%	↗	【アンケート】「あなたは、この1年間に区(自治会)や市民活動団体などが実施する活動に参加したことがありますか?」という問いに、「はい」と回答した市民の割合
区(自治会)加入率		80.9%	↗	自治会加入世帯数/住民基本台帳に登録のある世帯数(3月1日時点)	
パブリックコメント1件あたりの意見数		0.5件	↗	意見総数/パブリックコメント実施件数	
展開方向1		市民活動団体数	112団体	↗	市民活動団体として登録した団体数
		協働による事業実施数	43事業	↗	市民(市民活動団体)と行政による協働事業実施数
展開方向2		地域ポイント(地域協議会関係)の参加者数	8人	↗	お互いさまサポーターの内、地域協議会が主体となって行う高齢者等の困りごと支援に協力する人の数
		地域ポイント制度を活用している地域協議会の数	1協議会	↗	高齢者等の困りごと支援事業を実施する地域協議会の数
		区長を対象にした研修会などの参加者数	232人	↗	年2回実施する小牧市区長会まちづくり講演会への出席者数
展開方向3		市ホームページへのアクセス件数	491,599件/月	↗	市のホームページにアクセスされた件数(一ヶ月あたり)
		市SNSのフォロワー数	6,324人	↗	市の公式フェイスブックのフォロワー数、ツイッターのフォロワー数、ラインの友だち数の合計
		広報こまきを毎号読んでいる市民の割合	69.7%	↗	【アンケート】「あなたは、「広報こまき」を毎号(毎月1日・15日発行)読んでいますか?」という問いに、「はい」と回答した市民の割合

## 「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
2 行政サービス	届出・手続き・証明書交付などの窓口サービスや公共施設が利用しやすい、便利と思う市民の割合	89.5%	↗	【アンケート】「あなたは、「届出・手続き・証明書交付等」の窓口サービスや公共施設が利用しやすい、便利だと思いますか？」という問いに、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合	
	証明などの年間交付件数のうち本庁舎以外での交付件数の割合	45.6%	↗	住民票の写し、印鑑登録証明書、所得・課税証明書の年間交付件数のうち本庁舎以外での交付件数の割合	
	指定管理者制度導入施設の利用者数 (児童館など)	1,952,083人	↗	指定管理者制度導入施設のうち自由来所の施設の利用者数	
	展開方向1	マイナンバーカードの交付率	13.73%	↗	マイナンバーカードを取得した市民の割合
		コンビニ交付の交付件数	3,873枚	↗	コンビニ交付サービスを利用して交付された住民票の写し、印鑑登録証明書、所得・課税証明書の合計
		市民レポートシステムを知っている市民の割合	7.6%	↗	【アンケート】「あなたは、「市民レポートシステム」を知っていますか？」という問いに、「はい」と回答した市民の割合
	展開方向2	休日窓口(市民窓口課)での取扱件数	20,361件 (令和元年度)	↗	休日窓口(平成31年4月から開始)に取扱った住民異動届、マイナンバーカード、各種証明書発行、パスポート交付等の合計件数
		支所窓口(拡充業務)での取扱件数	3,538件 (令和元年度)	↗	支所窓口での拡充業務(国民健康保険、後期高齢者医療制度、国民年金、子ども医療、児童手当に関する受付と交付業務)の取扱件数
		取扱業務を拡充した支所数	1	↗	篠岡支所窓口での拡充業務(国民健康保険、後期高齢者医療制度、国民年金、子ども医療、児童手当に関する受付と交付業務)を実施した支所数
	展開方向3	指定管理者制度導入施設に満足している利用者の割合	84.8% (令和元年度)	↗	【アンケート】各指定管理者導入施設で実施している利用者アンケートにおいて満足度を図るための設問の回答のうち、満足しているなどの回答をした利用
新規に外部委託した業務の件数		0件	↗	「民間委託の推進に関する指針」に基づき新規に外部委託した業務の件数(累	

「指標一覧」

基本施策名	指標名	基準値 (単位も記入)	目指す方向 (もしくは目標値)	指標の説明	
3 行政運営	類似団体における職員数の順位	4/20団体	↗	人口と産業構造(産業別就業人口の構成比)から類似する市区町村をグループに分け、そのグループ内での人口1万人当たりの職員数の順位(少ないほど上位)	
	市役所における育児休業取得率	52.7%	↗	年度中に新たに育児休業が取得可能となった職員数のうち、同年度中に新たに育児休業を取得した職員数の割合	
	分野別計画編のまちの状態を表す指標の改善数	37 (令和元年度)	↗	分野別計画編のまちの状態を表す指標の改善された数	
	展開方向1	自課の組織目標を認識して職務に取り組んでいる職員の割合	—	↗	「自課の組織目標を認識して職務に取り組んでいる」などの回答をした職員の割合
		行動規範の内容を理解している職員の割合	—	↗	「行動規範の内容を理解している」などの回答をした職員の割合
		窓口などでの職員の対応に満足している市民の割合	87.3%	↗	【アンケート】「あなたは、窓口での職員の対応に満足していますか?」という問いに、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合
		組織横断的なプロジェクトチームの設置数	3	↗	複数の関係部署が連携して解決を図るため、組織を横断するメンバーで構成された組織(プロジェクトチーム)の設置数
	展開方向2	リスク評価でのリスク対応状況の不備割合	19.1% (令和元年度)	↘	業務上のリスク対応策の整備・運用状況の評価を実施した結果、リスク対応策がとられていなかったり、リスク対応策が有効に機能していないリスクの割合
		自分の職場のリスクを認識している職員の割合	90.6% (令和元年度)	↗	「あなたは、自課の職場における業務上のリスクを認識しながら業務を行っていますか」という問いに、「はい」と回答した職員の割合
	展開方向3	行政評価による削減額(累計)	20,697千円	↗	行政評価(施策評価、事務事業評価)により事業の見直しを行った結果、捻出された事業費の組替額(累計)
	提案制度に基づく取組みの実施件数	9件	↗	提案制度に基づく取組みの実施件数	
	AI・RPAを導入した事業数	0	↗	行政事務の効率化などを目的にAI・RPAを導入した事業数	
4 財政運営	経常収支比率(参考:類似団体順位)	82.5%(4/19団体)	→(↗)	人件費、扶助費、公債費など経常的に支出する経費に充当した地方税や地方譲与税など一般財源を経常一般財源で除したものの、財政構造の弾力性を示す。	
	財政力指数(参考:類似団体順位)	1.21(3/19団体)	→(↗)	地方公共団体が標準的な行政行動を行うのに必要な財政需要に対する税率等の割合(3ヶ年平均)。この指数が「1」を超えると普通交付税の不交付団体となり、「1」を超える値が大きいほど財政力が強いと見ることができる。参考値	
	有形固定資産減価償却率	56.2%	↘	有形固定資産のうち、償却資産の取得価額等に対する減価償却累計額の割合。この指数が高い場合は、施設が全体として老朽化しつつあることを示す。	
	展開方向1	市税収納率	96.6%	↗	現年度・過年度収入済額/課税分調定額
	展開方向2	前年度当初予算と比べた経常事業経費の削減額(累計)	22,004千円	↗	前年度当初予算と比べた経常事業経費の削減額の累計額
	展開方向3	実質公債費比率	△0.5%	2.5%以内	市税などの毎年経常的に収入される財源に占める償還に要する費用(特別会計や企業会計などへの繰出金のうち、償還に要する費用に充てられるものも
	展開方向4	保全計画に基づいて実施した施設の修繕・改修費	—	↗	保全計画に基づいて実施した施設の修繕・改修費